

第28回日本未病学会学術総会開催にあたって (第2報)



第28回日本未病学会学術総会

会長 勝谷 友宏

(勝谷医院 院長/
大阪大学大学院医学系研究科臨床遺伝子治療学 招聘教授)

新型コロナウイルス感染の拡大が終息せず、第4波も懸念されるなか、先生方も大変なご苦勞をされながら新しい日常への対応を行っておられるものと拝察申し上げます。

さて、第28回日本未病学会学術総会につきましては、新型コロナウイルスワクチン接種が一般の方にもある程度広がることも考慮し、感染防止に十分配慮しながら、会場参加も行えるハイブリッド開催を目指して準備を進めております。

<https://www.plus-s-ac.com/jma28/>

まずは、11月20日(土)、21日(日)の両日をスケジュールにお加えください。場所は久しぶりの関西、大阪の御堂会館という交通至便な場所となります。

<https://www.midokaikan.com/>

大阪のキタ(梅田周辺)とミナミ(心斎橋・難波周辺)の間になりますので、状況とお時間が許せば是非ご来阪の上、学会参加と関西の食と文化をご堪能ください。

さて、ホームページにも記載致しましたが、5月24日に一般演題の投稿募集を開始、7月5日まで受け付けます。参加登録は、コロナ禍の状況も見極めながら、9月1日開始とさせていただきます。

特別講演、シンポジウム等につきましては、事務局をお引き受けいただいた増田大作先生、花田浩之先生(りんくう総合医療センター)、また各部会の先生方とも協議しながら準備を進めており、新しい日常において未病にどのように取り組むかについて、コロナ禍最前線での取り組み、口腔フレイルのある高齢者への対応、高血圧・動脈硬化など生活習慣病対策、ワクチンや機能性食品に関する最新の話、行政・多職種の考え方・・・様々な切り口から会員の先生方と一緒に考える場にしたいと考えております。

つきましては、本学会をサポートいただける企業、団体などをご存知の先生は、運営事務局までご一報ください。シンポジウムに関するご発案も大歓迎です。コロナ禍の今こそ、前向きな取り組みが身上の本学会の底力が発揮できるものと信じております。

本学術総会の最新の準備状況につきましては、随時ホームページと会員向けニュースで発信して参ります。ご不明な点は、運営事務局へいつでもお問合せください(jma28@plus-s-ac.com)。皆様に大阪の地で、またWEB上でお会いできる日を楽しみに致しております。

■ 開催概要

会 期：2021年11月20日(土)・21日(日)

会 場：御堂会館(大阪市中央区)

演題募集：2021年5月24日(月)～7月5日(月)

参加登録受付開始：2021年9月1日(水)

問合せ先(運営事務局)：jma28@plus-s-ac.com